



～保管方法～

救急医療情報キットには3枚（予備分1枚）のステッカーが封入されています。1枚を玄関内側に貼ることで、救急隊員が来た時に救急医療情報キットを利用している世帯だと確認します。もう1枚は実際にキットを保管している場所に貼ることで、救急隊員がいち早く患者の情報を得ることができます。



【ドア、保管場所用ステッカー】



【保管例：冷蔵庫ドアポケット】

救急医療情報キットとは？

かかりつけ医や持病などの医療情報、薬剤情報、緊急連絡先などの情報を専用の容器に入れ、自宅に保管しておくことで、万一の救急時に備えるものです。

持病や服薬などの医療情報を確認することで、適切で迅速な処置が行えること、また緊急連絡先の把握により救急医療情報シートにない情報の収集や親族などのいち早い協力が得られます。特に高齢者や障がい者、一人暮らし世帯などの安全・安心の確保のために、活用をお願いします。

救急医療情報シートは毎年更新を！

キットに保管する救急医療情報シートは、定期的に最新のものに更新しましょう。古い情報のままだと、適切な処置を受けることができません。

今後は、情報の更新し忘れを防ぐため、毎年「救急の日」である9月9日を、医療情報の確認をする日とし、町でも「更新のお願い」を広報やお知らせ版などを活用してお知らせしていきます。

救急情報	
本人氏名	血液型
生年月日 (男・女・年・月・日)	性別 (男・女)
住所 (最上郡市町村)	電話番号
医療情報	
かかりつけ病院 (市)	科
科目・担当医	
住所	
電話	
かかっている病気	
服薬内容	
特記事項 (アレルギーなど)	
緊急連絡先	
氏名 (市)	姓
続柄	
住所	
電話 (日中)	電話 (夜間)
関係事業者	
担当者	
住所	電話
救急隊への伝言・その他	

※欄内の情報は、救急隊と搬送先の医療機関が、救急医療に活用することになります。

本人氏名 _____ 印刷又はサイン _____

キットや中のシートを持っていない方

この広報と同日の全戸配布で、救急医療情報シートを世帯に2人分（A3で1枚）を配布しています。追加で必要な方は、コピーして使用するか、町健康福祉課・生涯学習センター・農村環境改善センターに設置しています。

また、町HPからのダウンロードも可能です。



キットが必要な方は、町健康福祉課地域保健係窓口にお声がけください。

▼問い合わせ／舟形町健康福祉課地域保健係
☎ (32) 0810

9月9日は“救急の日” 救急医療情報シートの更新をお忘れなく！

いのちのバトン

救急医療情報キット

“もしもの時”
そばに誰かがいるとは限りません

町では、平成24年に「いのちのバトン」とも呼ばれている「救急医療情報キット」を全戸に配布し、救急搬送時などの緊急時に備えた取組みを行いました。
しかし、配布から10年が経過し、キットの紛失や、古い情報のまま更新していないなど、有効に活用されていない家庭もあるようです。
突然の急病や災害の場合など、ひとり暮らしの方はもちろん、家族がいても駆けつけた救護者や救急隊員に必要な情報を冷静に伝えることはなかなか難しいものです。
そんな“もしもの時”のために整備しておく、と安心なのが、「救急医療情報キット」です。